

令和6年2月13日

各位

会社名 株式会社バルコス
 (コード番号 7790 TOKYO PRO Market)
 代表者名 代表取締役社長 山本 敬
 問合せ先 執行役員管理部長 佐伯 英樹
 TEL 0858-48-1440
 URL <https://www.barcos.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は令和5年8月14日に公表いたしました令和5年12月期通期業績予想を最近の業績動向を踏まえ下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,901	130	104	10	8.81
今回発表予想(B)	3,857	118	120	42	37.56
増減額(B-A)	△44	△12	16	32	
増減率(%)	△1.1	△9.2	15.4	320.0	
(ご参考)前期実績(令和4年12月期)	3,505	87	41	3	3.21

2. 修正の理由

(1) 売上高

前回発表予想 3,901百万円 今回発表予想 3,857百万円

●ライフスタイル提案事業(計画 3,853百万円 予想 3,559百万円)

令和5年12月期の業績は新たに連結グループに迎えた株式会社BFLATの業績も8月14日に発表した業績予想どおりに推移してきましたが、一部商品の入荷が間に合わず年内に納品ができなかったため計画を下回る見込みとなりました。

●メディアクリエイティブ事業（計画 264百万円 予想 272百万円）

メディアクリエイティブ事業では、あらたなWEBメディアも運営を開始いたしました。業界再編の影響により減収が見込まれておりましたが、売上高は計画を上回る見通しとなりました。

●不動産事業（計画 26百万円 予想 26百万円）

不動産事業では安定的な収入を確保しており計画通りの見通しとなりました。

（2）連結営業利益

前回発表予想 130百万円 今回発表予想 118百万円

ライフスタイル提案事業においては、12月の受注が想定を上回り一部商品の入荷が間に合わず売上高が減少いたしました。売上高の減少に伴い営業利益も減少いたしました。メディアクリエイティブ事業においては、運営を開始したWEBメディアが業界再編の影響によりコストが増加し減益となり、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

（3）連結経常利益

前回発表予想 104百万円 今回発表予想 120百万円

営業利益は減少したものの保有していた外貨の為替差益が25百万円となる影響から、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

（4）親会社株主に帰属する当期純利益

前回発表予想 10百万円 今回発表予想 42百万円

経常利益が16百万円増益となったことに加え、当初見込んでおりました法人税等につきましては、計画より21百万円少なくなり親会社株主に帰属する当期純利益は42百万円と前回発表予想を大きく上回る見通しとなりました。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上